

国立大学法人宮崎大学 次世代育成支援行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 平成29年4月1日から平成31年3月31日までの2年間

2 内 容

目標1 男性教職員による育児に関する休暇制度の利用を促進する。

〈対策〉

平成29年度～

- ・学内広報紙およびホームページを通じた情報提供により、育児休業や看護休暇といった育児に関する休暇制度利用に対する意識醸成を図る。
- ・管理職者に対する情報提供により、男性教職員による育児休業や看護休暇といった育児に関する休暇制度の取得を促進する。

目標2 時間外労働を短縮するための措置を実施する。

〈対策〉

平成29年度～

- ・職員の能率発揮、仕事と生活の調和のためにノー残業デーの実施を継続する。
- ・時間外労働の実績を調査するとともに、その推移を各部局に提供する。
- ・会議等は勤務時間内で終了できるよう設定することや、勤務時間外における会議開催を自粛するよう啓発を行う。
- ・管理職に対する研修等を開催し、時間外労働削減について意識醸成を図る。